

令和 5 年 度

生 活 環 境 学 部

第 3 年 次 編 入 学 者 選 抜 学 力 試 験 問 題

小 論 文

〔心身健康学科 生活健康学コース〕

令和 4 年 6 月 1 1 日 (土)

1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 3 0

注 意

1. 解答は、別添の解答用紙（2枚同封）を使用し、問題ごとに別の解答用紙を用いること。
2. 総ページ数 ——— 3 ページ
問題ページ ——— 第 2 ~ 3 ページ
(第 1 ページは、下書き用紙)
3. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

問1

下のグラフは、世帯類型別の食料支出割合の推移を1990年からの実績値と2015年以降の推計値で示しています。

グラフから、いずれの世帯でも、経年的に加工食品の比率が増加していることがわかります。このことが、我々の健康にどのような影響を及ぼすかについて、メリットとデメリットを含めてあなたの考えを800字以内で論述して下さい。

著作権の関係で掲載しておりません。

農林水産省 HP より抜粋

https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h26/h26_h/trend/part1/chap1/c1_3_01.html

問2

地域や社会の経済状況の違いは集団間に健康状態の差をもたらします。集団内の所得格差が大きいと平均所得水準が同じでもその集団の平均余命が短い傾向にあることが報告されています。所得格差が平均余命に及ぼす影響について、経済、社会、心理学的な観点から説明してください。